

長期的な人口の推移と将来推計 (万人) 12,752万人 14,000 11.00 (高齢化率:24.1%) 総人口 出生率回復ケース 2060年 出生率回復ケース 9.50 12 000 9 89475 1 2110年 (高齢化率: 29.0%) 9.136万人 (高齢化率:23.1%) 10,000 8,674万人 高位推計 8,000 社人研 中位推計 6,000 計人研 4.286万人 合計特殊出生率 低位推計 出生率回復ケース (右目盛) 4,000 2012年 1.41 2,000 高位推計(1.60) 低位推計(1.12) 1990 2000 経済財政諮問委員会「選択する未来委員会」資料

自己紹介をかねて



深尾 昌峰(ふかお まさたか)

龍谷大学 政策学部 准教授

公益財団法人 京都地域創造基金 理事長 一般社団法人 全国コミュニティ財団協会 会長 株式会社 PLUS SOCIAL 代表取締役 プラスソーシャルインベストメント株式会社 代表取締役会長

特活) 京都コミュニティ放送 理事長 経済財政諮問会議 政策コメンテーター 総務省 地域づくり懇談会 委員 東近江市 参与













連絡先: fukao@policy.ryukoku.ac.jp

モデルなき時代 ポスト「近代」

自治モデルの模索

「制度」だけに回収されない協治

社会的投資 新たな地域の金融→地域自治

○コミュニティ財団 ○ローカルファイナンス ○休眠預金 (社会的投資)

もっとローカルは「できる」 そのために必要な エコシステムは何か...

「国」と「産業」を中心 統治構造

「地域」を単位とする 社会経済ガバナンスへ

「地域」の可能性を つなぎ・引き出す ローカルファイナンス (社会的投資)

プロトタイプをつくろう!!!

社会的投資×地域

- ○自然資本を活用した地場産業のインキュベート
- ○廃棄物の適正処理
- ○対人援助サービス
- ○空家の利活用
- ○地域交通
- ○リノベーション
- ○再生可能エネルギー などなど



社会的投資専業の金融会社の設立

プラスソーシャルインベストメント株式会社 龍谷大学LORCでの研究成果の実装化



"私たち"の役割

- 本気で社会変革を実現するユニットをつくりそこに資金を流そう→地域金融機関との提携、担い手の多様化、下敷きとなる社会像(低炭素型社会)
- → 「立ち位置を変える」(例)中小企業の立ち位置(ローカルビジネス)
- ○休眠預金の地域での利活用方法の検討&実装化
- ○社会的投資のローカルフレームづくり (エコシステムの構築)
- ○行政運営モデル自体を変える:民間資金の活用

お金の流れを変えることで社会変革を促す ローカル経済を取り戻し新しい資本主義のカタチを提示する

